



情報通

2009. January 1月号

発行日：平成21年1月1日

発行：東京税理士会
情報システム委員会

題字：金井塚 清 (豊島)



税理士と電子申告

～電子申告時代の税理士事務所とは～

来る平成21年1月20日、中野サンプラザホールにおいて会員研修会を開催いたします。

今回「税理士と電子申告」～電子申告時代の税理士事務所とは～と題し3部構成にて電子申告への取り組み方から、税理士業界をとりまく最新IT事情までご紹介してまいります。

とき 平成21年1月20日(火)
17:30～19:30

ところ 中野サンプラザホール

第1部 電子申告対応事務所への道のり
第2部 確定申告書作成コーナーでの電子申告
第3部 SaaSについて

◆電子申告は第二ステージへ

ご存知のとおり、「電子申告利用割合ほぼ100%」達成事務所も出現し、電子申告も日常業務に充分耐えうる実証されております。

もはや電子申告は、「目新しいモノ」や「特別なモノ」ではなく、「当たりマエなモノ」ととらえることができる第2ステージがやってきたと言ってよいでしょう。

いまさらですが、電子申告は、送達手段の1つにすぎません。多くの申告業務を行っている税理士事務所では申告書・申請書をコンピュータで作成しています。にもかかわらず、なぜ、そのデータをわざわざ用紙へ印刷して提出しているのでしょうか。

◆電子申告なぜできない？ 3つの理由

電子申告を始めるには、まず環境(電子証明書・通信環境)が整っていないければなりません。しかし、日税連ICカードも取得し、e-Tax開始届出も済ませているのに電子申告に馴染めないのはなぜでしょうか。

【主な3つの理由】

- ①電子申告対応のパソコン設定やITスキルが不足
- ②電子申告標準形式を意識したデータ作成がされておらず、送信前のチェックで手間がかかる
- ③申告データ完成から以後の手順が電子申告仕様でない

①や②の理由については、税理士本人でなくても詳しいスタッフや仲間、システム業者の協力を得ればクリアすることができます。最近では、システム業者側も研究を重ね税理士向けに様々な工夫がされています。

しかし③の理由は、税理士所長が決断しなければなりません。印刷された申告書を順序よく束ね、顧問先との署名押印から提出までの段取りを考え直さなければなりません。

◆先進事務所はどうしたのか？

冒頭でご紹介したとおり、「電子申告ほぼ100%達成」事務所は、段取りをどのように組み直したのでしょうか？

第1部では、そのヒントを紹介いたします。

◆e-Taxシステム1月からの変更点

e-Taxシステムは、1月より確定申告書作成コーナーでの公的個人認証に係る電子証明書の事前設定作業の簡素化等により、使い勝手が向上します。さらに、納税者と税理士のダブル署名機能も実装されました。

メッセージボックス関係でも、申告区分・消費税区分等の情報提供や、要望が多かった受信通知の削除機能の追加が実現しました。

また、ICカード更新の際、新旧カード2枚が必要だった件についても改善され、1月からは電子証明書更新手続きでは、新カードのみで更新作業が可能となりました。

今回の研修では、1月より変更があった点についての解説と、使い勝手が向上した確定申告書作成コーナーの利用について、いち早くご紹介いたします。

◆SaaSについて

SaaS(サーズ)という言葉が、あちらこちらで聞こえてきます。SaaS(Software as a Serviceの略)とはソフトウェアをサービスとして提供するソフトウェア販売の形態です。

要するに、さまざまなコンピュータソフトウェアをインターネットを通じて提供し、使った分だけ料金を払うという仕組みです。ASP(Application Service Provider)という仕組みもありますが、こちらは利用できるソフトウェア機能が単体の提供です。これに対しSaaSは、様々なソフトウェア機能を同時に利用できるだけでなく、相互間でも利用を可能とした仕組みが本来の意味となります。

経済産業省は、2008年7月に「中小企業向けSaaS活用基盤整備事業」を開始しました。使った分だけ料金を支払うことからIT投資まで手が回らない中小企業・小規模企業が導入しやすく、競争力を強化すること目的とした事業です。

2009年3月25日(予定)からは、財務・会計、社会保険手続き等を扱うソフトウェアが提供される予定となっており、財務・会計の分野では、中小企業の良きパートナーである税理士は、キーパーソンとなることが必須です。

今回の研修では、SaaSに関する最新情報をいち早くお届けします。



残業のない3月!

～電子申告をすると事務所とはこう変わる～

とき 平成21年1月26・27日
13:30～16:30

ところ 東京税理士会会館

徹底比較 用紙 vs 電子

共催：東京税理士情報システム委員会
東京税理士データ通信協同組合

※お問い合わせは…東京税理士データ通信協同組合ショールーム 03-3341-0260 (担当：大塚、上原) まで

税理士事務所の未来像は?

「税理士情報フォーラム2008」を開催

情報システム委員会は12月11日、東京税理士会館で「税理士情報フォーラム2008」を開催した。今回は「税理士と税理士事務所のIT化」をテーマに、会員情報化の目標レベルに応じたパネルディスカッションを2部構成で開催した他、税理士情報ネットワーク(TAINS)東京ユーザー会によるブース、「ここまで使える決算情報!」をテーマとした、電子申告の二次利用に関するブースを設置した。



SaaSに関する説明は注目を集めた

この他、経済産業省からは「J-SaaS」に関する現状報告と今後の展望、東京国税局からはe-Taxに関する説明等があった。

1階ロビーにはITソフトベンダー7社の個別相談ブースが設置され、実際に機材を使用しながらユーザー会員の質問に対応した。また情報システム委員会委員によるIT相談室も終日設置され、パソコンの購入について等、幅広い相談に対応した。



パネラーの話に聞き入る受講者

パネルディスカッションでは、名古屋税理士会より井上新氏を、関東信越税理士会より松波竜太氏を迎え、業務上使用しているソフトウェア、アプリケーションを含めた事務所のIT環境について、また情報管理と業務の効率化等について本会情報システム委員会委員と討議し、来るべき税理士事務所の姿を模索した。会場にはメモを取りながら熱心に受講する会員・事務所職員の姿も多く見られ、事務所のIT化の最先端に行く会員の話に聞き入っていた。



東京税理士会会員向け IT研修会のご案内

東京税理士会情報システム委員会

1. IT研修・研修内容及び費用

① Word入門 全6時間

【内容】パソコン操作の基本となる文字入力、変換、文書編集、保存、印刷の基礎を習得する。
 【受講の基準】日本語入力やマウスの操作も含めて、まったくパソコン操作経験のない方向けの研修(※1)
 【費用】13,650円(受講料・教材費・消費税込み)

② Excel入門 全6時間

【内容】【表計算の基本となるデータ入力、表作成、四則計算、関数計算、グラフ作成、保存などの操作を習得する。
 【受講の基準】パソコンを利用して日本語入力やマウス操作はできるが、Excelなど表計算機能は経験ない方向けの研修(※1)
 【費用】13,650円(受講料・教材費・消費税込み)

※1・・・受講の基準は、目安に過ぎないので、自由にご希望の研修をお申込できます。

◆◆会員向けIT研修の申込みについて◆◆

パソコン等の研修事業を実施している「中野キャリアスクール」の協力のもと、主にパソコン操作方法等に関して初心者を対象とした「会員向けIT研修」を開催しております。ここで紹介している研修の受講を希望される方は、本会事務局総務課までTEL又はFAXでご連絡下さい(書式は何でも結構です)。折り返し、申込み手順、申込み用紙、研修教室地図について詳細な内容を記載した「IT研修案内文書」をご希望のFAX宛に送付いたします。

東京税理士会事務局総務課 連絡先 TEL 03-3356-4462 FAX 03-3356-4469

③ インターネット入門 全3時間

【内容】インターネットの利用方法、ホームページ検索、閲覧、電子メールの送受信方法を習得する。
 【受講の基準】パソコンを利用して日本語入力やマウス操作はできるが、電子メールとインターネットは経験ない方向けの研修(※1)
 【費用】10,500円(受講料・教材費・消費税込み)

④ セット講座(全4コース)

【内容】上記、①Word入門、②Excel入門、③インターネット入門を組み合わせて受講し、パソコンの全般的な操作方法を習得する。
 【受講の基準】①Word入門、②Excel入門、③インターネット入門と同様。
 【費用】A:①Word入門+②Excel入門・・・25,200円
 B:①Word入門+③インターネット入門・・・21,000円
 C:②Excel入門+③インターネット入門・・・21,000円
 D:①Word入門+②Excel入門+③インターネット入門・・・35,700円(受講料・教材費・消費税込み)

2. 研修日程表及び研修場所について

①Word(6時間)コース

曜日	月・火曜日		水曜日	
	*1日3時間、2日間コース		*1日6時間コース	
時間	17:00~20:00		10:00~17:00(1h休)	
場所	新宿	中野	新宿	中野
月	実施日	講座NO	実施日	講座NO
2月	2日・3日	19 49	4日	71 91
2月	2日・3日 16日・17日	20 50 21 51	18日	72 92

②Excel(6時間)コース

曜日	月・火曜日		水曜日	
	*1日3時間、2日間コース		*1日6時間コース	
時間	17:00~20:00		10:00~17:00(1h休)	
場所	新宿	中野	新宿	中野
月	実施日	講座NO	実施日	講座NO
2月	16日・17日	119 149	18日	171 191
3月	9日・10日 23日・24日	120 150 121 151	25日	172 192

③インターネット(3時間)コース

曜日	水曜日		金曜日		
	*夕方から実施するコース		*午後から実施するコース	*夕方から実施するコース	
時間	17:00~20:00		13:00~16:00	17:00~20:00	
場所	新宿	中野	新宿	新宿	中野
月	実施日	講座NO	実施日	講座NO	実施日
2月	25日	221	20日	249	20日 280 310
3月	11日 25日	222 209	13日 27日	250 251	13日 281 311

3. しっかりマスターコース内容および費用(「会員向けIT研修」よりもさらにしっかりマスターしたい会員向けの講座)

全コース「フリータイム予約制」となっており、各自の進度にあわせてきめ細かい指導を受けられます。但し、指定された有効期間内の受講となりますので、その期間内で全時間消化していただくこととなります。具体的な受講手続き、場所等の詳細につきましては、中野キャリアスクール新宿エルタワー校(TEL 03-3340-3915)へ直接お問い合わせ下さい。

◆受講コース名:学習時間内で各自の進度・ペースに合わせた実習を行うことが出来ます。(但し、教材費・消費税別)

- ◆16Hコース ※全16Hを1ヶ月以内に受講 33,600円
- ◆32Hコース ※全32Hを2ヶ月以内に受講 66,400円
- ◆48Hコース ※全48Hを3ヶ月以内に受講 96,000円
- ◆64Hコース ※全64Hを4ヶ月以内に受講 128,000円
- ◆96Hコース ※全96Hを6ヶ月以内に受講 168,000円

◆受講内容:学習時間内で以下の内容を、ご希望の順序で学習いただけます。

Word初級	基本操作をマスターし、一般的な文書作成ができるように学習します。
Excel初級	基本操作をマスターし、一般的な表作成及び基本的なグラフ作成ができるように学習します。
インターネット初級	インターネットのホームページ閲覧、検索、メールの送受信の基本、添付ファイルの作成を学習します。